

第5回留学生センターオープンフォーラム

「コンピューター日本語教材を作成しませんか」

石 崎 俊 子

佐 藤 弘 毅

日時：2005年11月19日(土) 10:00-15:00

場所：CALE フォーラム

講師：石崎俊子 佐藤弘毅

事業の概要：(別紙案内チラシ参照 p.53)

参加者：日本語ボランティア現職者19名

このオープンフォーラムはコンピューターを使って日本語の教材を作成してみたいけれども、どこから始めてよいかわからないという方々を対象にしたもので、ハンズオンセッションで各自がコンピューターを駆使してオリジナルの日本語教材を作成するというのが目的であった。

今回のオープンフォーラムは募集の時点で30名以上の申し込みがあったが、センターの施設は20台のノートパソコンと限られているので20名を上限とし、当日は1名欠席の19名で行った。

午前中はまず講師によるインターネットから入手できる教材作成用素材の紹介から始まった。下記の紹介したurlの中の幾つかを挙げる。最近では写真、イラスト、新聞記事など日本語教材作成用に適した素材を検索するだけで容易く入手できるようになった。

<http://www.google.com/imghp> Google イメージ

http://www.nhk.or.jp/kdns/_hatena/hatena.html

こどもニュース

<http://www.aozora.gr.jp/> 青空文庫

続いて参加者が各々インターネットを利用して教材に必要な画像やテキストを入手する作業を行った。今回は読解の教材作成をテーマに各自、教材に必要な素材をweb上で探した。入手した素材はMicrosoft Wordを利用し、図の挿入、テキストのコピー、貼り付け、更には振り仮名付けまで行った。Webから入

手した新聞記事などの生教材は学習者のレベルに合わせて作られているものではないので、読めない漢字が多くなり、振り仮名が必要になる。Microsoft Wordの振り仮名付けの機能は参加者に大変好評だった。午前中で各自読解教材を作成し、参加者による初級、中級、上級の様々な読解教材が出来上がった。

昼食をはさんで、午後はMicrosoft Powerpointのソフトを使い、読解の教材を作成した。Microsoft Powerpointとは研究発表会などでよく使われているプレゼンテーションソフトであるが、日本語の授業にも上手に使えば大変、効果的なソフトである。講師により、Microsoft Powerpointの使い方の説明があった。参加者は文章、画像、音の挿入の仕方の説明を受け、大変熱心に取り組んでいた。各自が作成した教材を試してみて、画像が出てきたり、音が出ると、あちらこちらで「ワーン」という歓声があがっていた。

最後に「web問題作成ツール」(<http://www.fureai.or.jp/~irie/webquiz/>)というweb上の問題作成ツールを利用して問題作成をした。このツールは問題のデータを入力するだけで誰でも簡単に問題を作成することができ、HTMLやプログラミングの知識は必要ないという優れたものである。選択問題、OX問題、一問一答問題、穴埋め問題などの問題が簡単に作れ、採点及び解答表示もしてくれる。参加者はMicrosoft WordやPowerPointで作成した教材を基にして問題作りをし、WordもしくはPowerPointで作成された本文、そしてweb問題作成ツールで作成された問題の1セットの読解教材を完成させた。

オープンフォーラムの後日、何人かの参加者から感想のメールを頂いた。下記にその中の1つを紹介する。「昨日は『コンピューター日本語教材』の講義をして頂きありがとうございました。本日、早速使わせて頂

きました。画像を貼り付けたりと今までの教材とは少し違った出来になったかと思っています。これからもドンドンと活用していきたいと思います。」いずれの感想も、上記のように大旨好評であった。

コンピューター教材を作成すると言うのは技術を要し、手が付けられないと思っている人がたくさんおられると思うが、皆さんの身近にある Micorsoft Word でも少し工夫をすればりっぱな日本語教材になり、また Micorsoft PowerPoint も難しそうだと今まで触ったことがなくても少しやり方を学べば今までの教材で出来なかったことが簡単に出来るようになり、可能性が広がっていくと思う。そのきっかけをこのオープンフォーラムで作ることができたのであればそれは大変光栄だと思う。

名古屋大学留学生センター地域貢献事業



◆「コンピューター日本語教材を作成しませんか」◆

日本語の教材をコンピューターを使って作成してみたいけど、どこから始めてよいかわからないという方々を対象にしたオープンフォーラムです。インターネットを利用して画像やテキストを入手して **word** や **powerpoint** のソフトを使ってオリジナルの日本語教材を作成してみませんか。また、選択や記入などの問題を簡単に作成する方法もご紹介します。

【主催】 名古屋大学留学生センター

【日時】 2005 年 11 月 19 日（土曜日）10 時から 15 時まで

【場所】 名古屋大学留学生センター2 階 CALE

【講師】 名古屋大学留学生センター 助教授 石崎俊子

名古屋大学留学生センター 講師 佐藤弘毅

【スケジュール】

■午前の部（10:00 - 12:00）

- 1) インターネットから入手できる教材作成素材の紹介。
- 2) **word** を利用して教材を作成する。

■昼食 大学の食堂は祝日で閉まっていますし、近くにあまり食べる場所がありませんので、昼食はご持参ください。食べていただく所はございます。

■午後の部（13:00 - 15:00）

- 1) **powerpoint** を利用して動く教材を作成する。
- 2) 問題作成ツールを利用して問題を作成する。

※コンピューターはこちらで用意いたします。

【参加資格】日本語ボランティア現職者で、PC キーボードによる日本語入力が容易にできる方

【定員】 20 名（申し込み先着順）

【参加費】 無料

【申し込み方法】 e-mail による申し込み 住所、氏名、電話番号を書いて ishizaki@ecis.nagoya-u.ac.jp（石崎）までお送りください。
締め切りは 10 月 24 日（月曜日）です。

【問合せ先】石崎俊子 0527895772 ishizaki@ecis.nagoya-u.ac.jp